

文化・文芸部

随筆や小説、詩といった文芸から、映画や囲碁・将棋まで幅広い分野を取り扱う部会です。
年に1冊「尾道文化」という文芸誌を発刊しており、令和5年3月には第41号を発刊予定です。



中村 英子さん

初めて尾道文化にエッセイを寄稿したのは20年前の第21号でした。短編小説を書いた事はありませんが、尾道文化に小説を書くようになったのは第29号からです。16年前、応用言語学研究のためイギリスに滞在中、キャンパスを散歩中に浮かんだアイデアがきっかけでした。アイデアが熟すと、作品にもよりますが1〜2日で書き上げます。

創作に取り掛かる際、始まりと終わりは決まっていますが、あとは登場人物が自由に動くのに任せます。異次元の世界が広がるのを楽しんでいます。

私が作品を投稿している「尾道文化」は、小説、詩、エッセイと色々掲載されている市民の文化の広場です。この広場があるから、私も書けるのだと思います。皆さんもぜひ、読んでみてください。



絵画や書、立体作品や写真といった様々な美術作品を制作する団体と個人会員が所属しています。

毎年秋に開催される展覧会「尾道の美展」には、会員の工夫を凝らした力作が一堂に会し、見応えがある展示を行っています。

美術部

私は油彩画を描いています。高校2年生から描き始め、それから教員生活を経て、退職後に尾道美術協会の会長となりました。

絵を描くことで、自分の感覚でものを捉えて、表現することができます。また、スケッチ旅行や、友好的交流都市のフランス・オンフルールでの交流展示などを通して、たくさんの人との出会いがありました。描くことが人生に彩りを加えてくれます。



皆さんも機会があれば、身近なものからでもいいので、自分自身で作品を描いてみてください。また、厳しさや、生き様が作品の中に表されているのを感じながら、作品を鑑賞してみてください。



尾道美術協会 佐藤 圭史さん

茶道部

尾道で活動する様々な茶道流派の団体が所属しています。

秋の恒例となっている「尾道小径散策秋の茶会」は、流派ごとに

市内の寺院等で茶会を設け、お茶文化と併せて歴史文化を楽しめるイベントです。気軽に参加できる本格的なお茶席として親しまれてきました。毎年それぞれの会場を活かした茶会が開かれていますので、この機会に流派の違いを体験するのはいかがでしょうか。



音楽芸能部

合唱や吹奏楽、琴などの音楽芸術と、バレエや日本舞踊といった舞台芸術分野を取り扱う部会です。
毎年秋の「市民音楽芸能祭」は2日間にわたって開催され、出演者の練習の成果が披露されます。



尾道市吹奏楽団 岩神 只幸さん

私たち尾道市吹奏楽団は、32年前の楽団創立時から、文化協会に所属しています。

秋に開催される「市民音楽芸能祭」のほか、7月の定期演奏会、尾道みなと祭の「春の吹奏楽祭」の3つの発表の場を主な目標に、毎週1回の練習を行っています。

約50人の団員がいますが、現在はコロナの影響もあり参加できない人もいます。コロナとの両立は難しさを感じ、この2年間は活動の在り方について悩みましたが、練習時には毎回、同じメンバーが集まってくるんです。団員みんなの楽団を愛する気持ちに支えられていると感じています。

「まずは楽しく！」を大切に、自分たちも楽しんで、聞いてもらう人にも楽しんでほしい、活動を続けていきたいです。

秋の「尾道の美展」では様々な流派の作品が揃い、来場者を楽しませています。花材や作品への思いが書かれたカードも展示されますので、いけばなをより深く知ることができます。

華道部



華道専正池坊 住元 進さん

30代前半に仕事が終わったあとの趣味として華道をはじめから、もうすぐ40年になります。入門し、指導ができることを許された免状「門標」も授与されました。現在は週に1度、自宅で楽しむ用に生けるほか、1年に数回、「尾道華道協会」として新尾道駅の待合ロビーでも花を生けています。

華道では、まず基本的な「型」を学び、それを基に段々と崩していきます。きれいに見えるように、自然のように、葉の長さや裏表、組み方などさまざまなことに気を配って花を挿します。

使う素材は、購入するだけでなく、庭で育った草花や、自分で山に行つて枝を取ってくることもあります。普段から意識して自然のものを見てみると、新しい見え方があります。一生、勉強ですね。

その他

文化協会は広島県高等学校総合演劇大会の尾三地区予選を「高校生おのみち演劇祭」として支援しています。毎年10月にしまなみ交流館で開催されており、尾三地区の各高校演劇部が熱演を披露します。

演劇祭の最優秀賞1校、優秀賞1校は広島県大会へと進み、さらに優秀な成績を収めると、中国大会、全国大会へと出場します。



文化に触れてみよう!

各団体が実施する催しや展覧会などを、市HPでお知らせしています。ぜひチェックしてみてください。



▲市HP

入会希望の方はご連絡を

希望者は、尾道市文化協会事務局(尾道市役所文化振興課内 ☎0848-20-7514)にご連絡ください。理事による書類審査のうえ入会となります。また活動の原資として、入会金(個人1,000円、団体5,000円)と年会費(個人2,000円、団体最大20,000円 ※18人以上の場合)をいただいています。